



ゆずりは



千葉市立こてはし台中学校

千葉市花見川区こてはし台5-15-1

043 (259) 1336

令和6年度 第12号

令和7年 3月24日(月)発行

修了式全校集会あいさつ

校長 伊藤 愛



本日ここに、令和6年度修了式を迎えられたこと、そして皆さんの成長した姿を見られることを大変うれしく思います。先日の卒業式では5年ぶりに在校生が参列しましたが、準備も含めて皆さんのおかげで、とても感動的な卒業式になりました。ありがとうございます。式での皆さんの態度も大変立派で頼もしくもありました。

この1年間、皆さんは学びや挑戦を重ね、多くのすばらしい経験を積んできました。そのたびに、私は皆さんが大きく成長していく姿を目の当たりにしてきました。例えば、体育祭や合唱コンクールでは、仲間と共に目標に向かって力を合わせることで、協力することの大切さを学びました。校外学習や自然教室では、仲間との絆を深め、新しい視点から自分自身を見つめ直す機会を得ました。そして、3年生を送る会では、学年が一丸となり、3年生に感謝の気持ちと感動を届けました。これらの行事を通して、皆さんは自信や思いやり、そして責任感を育んでくれました。こうした成長は、日々の努力と共に、先生方やご家族、そして友人の支えがあったからこそその成果です。この場をお借りして、皆さんを支えてくださったすべての方々に心から感謝申し上げます。来年度には、また新たな挑戦が待っています。これまでの経験と学びを胸に、未知の未来にも勇気を持って向き合ってください。皆さんには、どんな困難も乗り越えられる力が備わっています。

さて、明日から春休みです。有意義に過ごしてください。4月7日から、令和7年度がスタートします。こてはし台中学校に新たな変化が訪れます。新しい先生や仲間との出会いがあります。ここにいる皆さんと、新たに入学してくる1年生、そして先生方とで力を合わせて、こてはし台中学校を発展させていきましょう。よろしくお願いします。

以上で令和6年度の課程を修了します。

全校キャリア集会 3月14日(金)

3月14日に卒業生6名をお迎えし、全校キャリア集会を開催しました。この集会では、3年生が受験期間や中学校生活を振り返り、それぞれの経験や学びを全校生徒に向けて発表してくれました。内容は非常に深く、個人的な体験談も交えて話していただいたことで、在校生たちは真剣な眼差しで先輩方の言葉に耳を傾け、大いに刺激を受けたようです。この集会を通じて、在校生が先輩からの貴重なアドバイスを今後の学校生活に生かしてくれることを期待しています。また、春休みという貴重な時間の中で協力いただいた卒業生の皆さんに、心より感謝申し上げます。



令和7年度の行事予定

4月 7日(月) 始業式	10月28日(火) 第3回定期テスト(3年)
4月 8日(火) 入学式	11月13日(木)～17日(月)・19日(水)・20日(木)
4月19日(土) 授業参観・学年学級懇談会、PTA 総会	進路面談(3年)
4月24日(木) 部活動保護者会	11月25日(火) 第3回定期テスト(1、2年)
5月17日(土) 体育祭	12月10日(水)～12日(金)、15日(月)、16日(火)
6月 2日(月) 1年校外学習	保護者面談(1、2年)
6月 4日(水)～6日(金)	12月23日(火) 冬休み前集会、ダイツェユカップ
3年修学旅行、2年職場体験	1月 6日(火) 冬休み明け集会
6月13日(金) 第1回定期テスト	1月14日(水)～16日(金)
6月27日(金)～7月 3日(木)	2年自然教室
保護者面談	1月26日(月) 第4回定期テスト(3年)
7月18日(金) 夏休み前集会	1月30日(金) 新入生体験入学
9月 1日(月) 夏休み明け集会	2月 2日(月) 新入生保護者説明会
9月 3日(水)・4日(木) 第2回定期テスト	2月17日(火)・18日(水)
9月25日(木) 合唱コンクール	第4回定期テスト(1、2年)
10月 9日(木) 前期終業式	公立高校入学者選抜(3年)
10月15日(水) 後期始業式	3月10日(火) 卒業証書授与式
10月25日(土) ダイツェユス・学年・学級保護者会	3月24日(火) 修了式

※令和7年3月24日現在の予定です。変更の可能性もありますことをご了承ください。

ゆずりはの木をご存じですか

本校の学校だよりのタイトルになっています「ゆずりは」の木をご存知でしょうか。本校では、西門の脇と普通教室棟と特別教室等の境にそれぞれ1本ずつ合計2本の「ゆずりは」の木が植えられています。しかしながら、このたび、西門の脇に植えられていた「ゆずりは」の木について、根元からの腐食が確認されました。安全面を考慮し、危険樹木として伐採いたしました。「ゆずりは」の木が残り1本となってしまったわけですが、本校の「ゆずりは」の木の種が飛んでいったものなのではないでしょうか、校舎のはずれにある草木の茂みの中に、若い「ゆずりは」の木が見つかりました。この新たな命を大切に育てていきたいという思いから、この若い「ゆずりは」の木を西門にあった木の隣に移植しました。まだ小さな若木ですが年月を経ていつの日か本校のシンボルツリーとなってくれることを期待しています。ぜひ、保護者・生徒の皆さまにも、この若木の「ゆずりは」を温かく見守っていただければ幸いです。皆さまとともに、この木が豊かに育つ様子を見届けられることを楽しみにしています。

